

I

危機管理室の経営方針（平成26年度～平成29年度）

部が担う江南市戦略計画の分野

I 生活環境、産業分野

1. 社会経済状況の変化

- ・地震、ゲリラ豪雨などの自然災害への対策の重要性の認識が強くなっている。
- ・子どもが巻き込まれた犯罪、少年の不良行為、強盗など治安の悪化により、安全で安心した街づくりが切望されている。
- ・交通事故は減少傾向にあるが、高齢者の交通死亡事故の割合が多く、交通事故防止の要望が増大している。

2. 江南市の現状と課題

- ・災害時の共助、災害への備えに対し市民は十分ではないと感じており、安心して安全に暮らせるようなまちづくりを望んでいる。
- ・犯罪に対する対策として補助制度を取入れているが、上限がありその分、区町の負担となっている。
- ・交通事故防止対策として、安全施設の設置、交通安全教育など啓発活動を実施しており、交通事故は減少傾向にあるので、今後も継続が必要である。

3. 部の展望

部の展望

市民がいきいきと働き、地域が活力にあふれ、市民が安心・安全、快適・便利に暮らしている。

4. 部の使命

部の使命

- ・地域の防災力を向上させるための意識啓発、組織の育成や活動支援を行う。
- ・大規模災害に備え、災害復旧及び業務継続に係る全庁的な計画を策定する。

5. 部の重点方針と重点施策

重点方針

1. 防災対策の充実

災害の未然防止と、平素より災害時における被害軽減に対する備えを充実するため、防災情報の迅速かつ確実な伝達方法を確保する。

災害がおきた場合でも、重要業務をなるべく中断させず、効率的な災害復旧活動が行えるよう、各計画の策定及び見直しを実施する。

重点施策

施策名

担当課

個別目標との関係

1. 災害対策活動の充実・強化、有事対策の確立

防災安全課

I-柱1-個別①

6. 戦略プロジェクト

重点施策との関係	プロジェクト名	担当課	事業概要	事業計画			
				H26	H27	H28	H29
重点1	防災システム運用事業	防災安全課	防災システムを適切に運用することにより、迅速な災害対応が図れるようになるとともに、その情報を蓄積することにより、その後の災害対応の改善に寄与することができる。	防災システムを適切に運用し、的確な災害対応を実施する。	防災システムを適切に運用し、的確な災害対応を実施する。	防災システムを適切に運用し、的確な災害対応を実施する。	防災システムを適切に運用し、的確な災害対応を実施する。
重点1	防災行政無線維持管理事業	防災安全課	同報系機能を有した防災行政無線の維持管理をすることにより、災害を最小限に抑える。		移動系・同報系防災行政無線の維持管理を行う	移動系・同報系防災行政無線の維持管理を行う	移動系・同報系防災行政無線の維持管理を行う
重点1	防災行政無線等移設事業	防災安全課	消防署の通信指令室移設に伴い、消防署に設置してある防災行政無線設備をはじめとした防災機器の移設を行う。		消防署に設置してある防災行政無線設備をはじめとした防災機器の移設。		
重点1	全国瞬時警報システム更新事業	防災安全課	全国瞬時警報システムのOSのバージョンアップ及び特別警報の発令に対応するため自動起動機の改修を行う。		全国瞬時警報システムのOSのバージョンアップ及び自動起動機の改修		
重点1	太陽光発電及び蓄電池システム設置事業	防災安全課	防災センターに太陽光発電及び蓄電池システムを設置する。		防災センターに太陽光発電及び蓄電池システムを設置する。		
重点1	地域防災計画策定事業	防災安全課	江南市地域防災計画の全体的な見直しの実施。		江南市地域防災計画の全般的な見直し		

重点1	乳児避難所資機材整備事業	防災安全課	愛知江南短期大学内の乳児避難所に防災資機材を整備し、その取り組みについての啓発活動を実施する。		乳児避難所への資機材の整備、啓発活動。		
重点1	業務継続計画策定事業	防災安全課	大規模災害等の発生に備え、復旧を優先すべき重要業務を事前に特定し、それらを準備することなどにより、重要業務をなるべく中断させず、中断してもできるだけ早期復旧が可能となる計画を策定する。			江南市業務継続計画策定のため、現状把握、非常時優先業務の選定、各種調査を実施する。	江南市業務継続計画策定のため、対策の検討、計画書の作成、職員初動マニュアルの見直しを実施する。
重点1	防災行政無線等電源装置更新事業	防災安全課	防災行政無線及び高度情報ネットワークに係る無停電電源装置をはじめとした電源装置類の更新。			・屋外拡声子局65か所 バッテリー交換 ・防災行政無線用UPS バッテリー交換 ・消防署高度情報ネットワークシステム無停電電源装置交換	・再送信子局バッテリー交換 ・消防署同報系・J-アラート 無停電電源装置交換
	交通安全施設設置事業	防災安全課	道路照明灯の設置改修工事のほか、反射鏡、区画線や道路標示（交差点）、警戒標識、道路鉞の設置工事、通学路の交通安全対策などを実施する。	道路照明灯24基、道路反射鏡67、区画線2,000m、道路標示（交差点）200箇所、道路警戒標識2本等の設置工事等	道路照明灯23基、道路反射鏡63基、区画線1,900m道路標示（交差点）100箇所、道路警戒標識2本等の設置工事等	道路照明灯14基、道路反射鏡25基、区画線4,200m、道路標示（交差点）200箇所、道路警戒標識2本等の設置工事等	道路照明灯10基、道路反射鏡21基、区画線4,000m、道路標示（交差点）200箇所、道路警戒標識2本等の設置工事等
	交通安全施設管理事業	防災安全課	現在設置している交通安全施設を維持管理する。			道路照明灯1,713基、道路反射鏡2,966基等を維持管理をする。	道路照明灯1,742基、道路反射鏡2,873基等を維持管理をする。

7. 施策体系

分野Ⅰ 生活環境、産業分野			
担当課		推進する施策	担う基本計画の柱
防災安全課	01	災害対策活動の充実・強化、有事対策の確立	柱1 安心・安全な地域づくり【防災・地域防犯・交通安全】
防災安全課	02	防犯施策の推進	柱1 安心・安全な地域づくり【防災・地域防犯・交通安全】
防災安全課	03	交通安全施策の推進	柱1 安心・安全な地域づくり【防災・地域防犯・交通安全】